

## 中小企業アンケート

■「石原新党」の国政参加（149社回答）

### 「期待」60% 強いリーダーシップ

野田佳彦内閣の支持率が低迷を続ける中、石原慎太郎前東京都知事が13日、新党「太陽の党」を立ち上げた。これに先立ち、フジサンケイビジネスアイは、中小・ベンチャー企業を対象に「石原新党」の国政参加について期待を問うアンケートを実施した。その結果、「期待する」と答えた企業は60%と過半数を占めた。「期待しない」は28%、「わからない・どちらともいえない」は12%だった。

「期待する」と答えた企業は、「日本の政治にはリーダーシップを持った人材が少ない。さまざまな意見をまとめるのが

真のリーダーであり、（石原前都知事は）その資質を持つ一人」（卸・小売業）、「今の国政に求められているのは強いリーダーシップ。石原氏には日本を根底から変えていく力がある（自営業）」と、石原氏のリーダーシップに期待する声が相次いだ。

また「（80歳という）高齢が気にはなるが、国を憂う心、国を守ろうとしている心に大いに期待」（建設業）、「日本維新の会と連携し国内外に対応してほしい」（その他）とのコメントも寄せられた。

その一方で「期待できない二

大政党の二者択一ではあまりにも不幸すぎる」（製造業）、「政治、政界の正常化のための抑止力として期待する。この政党が多数派となった場合は正直恐ろしい」（サービス業）と、消去法の結果「期待する」と答えた企業も少なからずあった。

「期待しない」と答えた企業は「日中関係の悪化は、石原氏に大きな責任がある。国政に復帰どころか、むしろ辞任して引退してほしいぐらい」（サービス業）と、外交手腕を疑問視する見方が目立った。また「気の短い、飽きっぽい老人に

#### 「石原新党」の国政参加について

わからない・どちらともいえない



しか見えない。まともなことも言っているけど、舌禍も多い」（製造業）とのコメントもあった。

「わからない・どちらともいえない」との答えでは、「消費税、原発、道州制、環太平洋戦略的経済連携協定（TPP）など問題が山積だが、政策がはっ

きりしていない」（サービス業）、「15歳くらい若かったらと思う」（製造業）などの意見があった。

アンケートは10月30～11月7日にかけて、中小企業で構成されるイノベーションズアイ会員企業にインターネットで実施し、149社から回答を得た。